



引き下げ署名運動のスタート集会で挨拶する綿貫市議（9月、東区）

国民健康保険料の引き下げを！

ハガキでの請願署名にご協力をお願いします

サラリーマンの健康保険の 1.5～2 倍の保険料になる福岡市の国民健康保険料（右図）。日本共産党は 9 月議会で引き下げを高島市長に迫りました。

サラリーマンの保険料の 1.5～2 倍にも

所得（年間）	国保料（年間）	協会けんぽ（年間）	2018 年度
266 万円	39 万 7400 円	20 万 8692 円	30 代の夫婦 子ども 2 人
150 万円	18 万 4900 円	12 万 2760 円	20 代単身者

↓署名にご協力をお願いします

（キリトリ）

国民健康保険料の引き下げを求める請願

福岡市議会議員 阿部真之助殿

【請願項目】

1. 高すぎる国民健康保険料を引き下げてください。
2. 子育て支援に反する「子どもの均等割」を賦課しないでください。

おなまえ	住所

※署名欄に記入いただいた個人情報は福岡市議会への請願提出以外の目的に使用することはありません。

【生活の実態、市政への要望など自由に記入を】

サラリーマンのセーフティネット

サラリーマンの人も、退職すれば国保に入ります。現役時代の無理が体にあらわれるのは、そこから。また、国保は現役世代の精神・神経系の疾患が多く、心身をこわして退職したサラリーマンのセーフティネットになっています。

75歳以上も同じ

所得に関係なく、家族が増えたら税金をかける——これは「人头税」とよばれた悪税で、大昔に廃止されました。

このとんでもないしくみが医療制度に残っているのは、国保と後期高齢者（75 歳以上）だけであることが共産党の質問で判明。均等割をなくすことは 75 歳以上にとっても切実な課題です。

人头税じゃん…



市長が就任した年の予算に戻せば下げられる

国保料の負担を下げるために投入される税金（一般会計の法定外繰入）は高島市長が市長になった直後の 2011 年度は 71 億円もあったのに、いまは 36 億円しかありません。

「8 年前の水準に増やせば 1 世帯あたり平均で年間 1 万 6000 円保険料を引き下げられる」と市長に提案しました（市長は拒否）。

所得もない赤ちゃんからもとりたてる「均等割」やめよ

国保は、所得のない赤ちゃんや子どもからも容赦なく保険料をとりたてます（均等割）。こんなひどいしくみは、サラリーマンの「けんぽ」にはありません。6 億円あれば対象の 3 万人全員分を無くせます。「やめるべきだ」と市長をただしましたが、市は「応分の負担を」と答弁。



子どもが 1 人増えるたびに 2 万 9200 円も課税負担がふえることが質問で判明



わたぬき英彦
市議会議員

日本共産党

東区民報
2019年11月号
議会報告

綿貫英彦市議の活動を紹介します。市政へのご意見・ご要望をおよせください。（日本共産党東博多地区委員会 ☎631-0037）

発行：日本共産党福岡市議団
www.jcp-fukuoka.jp
電話 711-4734 FAX741-4627
ツイッターやってみます
アカウント:watanukihide

無料 生活・法律
そうだん

東区オフィス舞松原 2-17-30
毎月第 3 水曜日 19～21 時

和白・奈多

美和台 3-7-16 三苦メゾンハイツ 101
毎月第 3 木曜日 19～21 時

弁護士と綿貫英彦市議が相談を受け付けます。サラ金・相続・離婚・生活保護・地域問題など何でもお気軽にどうぞ。

赤旗を読みませんか？
日刊／月 3497 円 日曜版／月 930 円
電話 631-0037 へご連絡ください

寄せられた声をもとに 徹底追及 箱崎九大 跡地の粉じん

九州大学箱崎キャンパス跡地では建物解体にともない、アスベスト飛散の不安が広がっているとして、綿貫市議は10月の決算特別委員会総会で、住民から寄せられたアンケートの声をもとに質問をしました。

市長「業者指導など苦情に対応する」

- 綿貫「周辺住民への健康調査、解体現場への抜き打ちでの立入検査、国のマニュアルにそった散水などをすべきではないか」
- 市長「住民からの苦情には市として業者を指導するなど適切に対応する」



国交省のマニュアルには「粉じん発生部に常時散水を行う」とあるけど、私が調査に行った時は水の量はわずかで、重機で建物を解体すると粉じんが舞い上がってましたよ！

住民から「ベランダや窓ガラスの汚れがひどい」「のどを痛めて病院に通っている」という深刻な声が寄せられています。

アスベストアナライザー購入を提案

綿貫市議は、北九州市でのアスベスト対策のヒアリングをもとに、含有を簡単に確認できる「アスベスト・アナライザー」の購入や調査のための専門職員の養成などのアスベスト総合対策を求めましたが、市長はアナライザー購入や新たな対策を拒否しました。

国保料引き下げ、そこが聞きたい！

知事会・市長会も——立場をこえた願いです

全国知事会は“公費1兆円を投入し保険料をサラリーマン並みに引き下げよ”、全国市長会も“子どもの均等割軽減を”と

国に提言しています。立場の違いをこえた願いであり、共産党は、このことを質問で紹介しました。

市民の運動で下げられます

福岡市では2007年から4年間で30万もの国保料引き下げ請願署名が集まり、保険料を引き下げさせた実績があります。今回も市民のみなで力を合わせて高すぎる国保料を引き下げさせましょう。



決算議会で質問をする綿貫市議

生活保護の窓口

監視カメラやめる

綿貫市議は決算議会の質問で、市内の生活保護相談個室の監視カメラの問題を取り上げました。

一般の市民相談でトラブルがあってもこのようなカメラはないと指摘。担当課長の勝手な判断で監視カメラの部屋に送り込める事実を暴露し、「受給抑制をねらい、保護利用者・申請者を『二級市民』、犯罪者扱いするものだ」と追及しました。

政令市では大阪市以外にはどこにも設置されていないとして、設置をやめるよう市長に迫りました。

新聞が1面トップで報道

西日本新聞は綿貫質問の後に、この問題を1面トップで報道。「乱暴で過剰な警備だ」と批判する花園大・吉永純教授（公的扶助論）のコメントを紹介しました。

(キリトリ)



差出有効期間
令和3年3月
31日まで

郵便はがき

810-8790 151

福岡市中央区
天神1丁目8番1号
福岡市議会棟11階

日本共産党福岡市議団 行



よろしければ、今後、お知らせなどをお届けしたいので、連絡先をお教えてください(任意)。

【ご住所】福岡市東区

【電話番号】
【お名前】

(キリトリ)